

あさひっ子だより



発行責任者 校長 堀江茂樹 発行日：令和6年1月12日

旭っ子が19名に。3学期が無事スタートしました！

1月9日（火）、第3学期始業式が行われました。本日から1年生女子1名が加わり、19名でのスタートとなりました。冬休み中のけがや事故、インフルエンザやコロナ等の罹患もなく、全校児童が全員元気に登校することができました。ご家庭のご支援・ご協力に深く感謝いたします。



始業式では、校長講話のあと、各学級の代表児童4名から「3学期のめあて」についての発表が行われました。どの子も、自分自身をしっかりと見つめ、自分の苦手なことにも前向きにがんばろうとする意欲が感じられました。

子どもたちが安全で楽しく充実した冬休みを過ごすことができたことは、保護者の皆様ならびに地域の皆様のご配慮の賜物と、教職員一同、心より感謝申し上げます。3学期もこれまで同様、本校教育活動へのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

伝統野菜で手作りのお菓子を販売。旭っ子マルシェ大成功！

12月19日（火）、今年度の総合的な学習と生活科のまとめと収穫祭として、「旭っ子マルシェ」を行いました。学校田で苗植えや稲刈りをした米粉と、自分たちで栽培した伝統野菜等を使用し、手作りのお菓子を模擬店にて売りました。主に「岩代地かぼちゃ」、「米粉」、「サツマイモ」などを原材料にして、プリンやクッキーなどのお菓子を作りました。売りに用いる紙幣は、学校内で発行した「リーフ」紙幣です。まず、店員の児童が米粉や野菜の特徴やお菓子の作り方について説明し、その後、教職員や子どもたちが交代でお客さんとなり、買い物をしました。お客の立場はもちろん、ふだんではできない店員さんの立場も体験して、キャリア教育の一環にもなりました。チームでアイデアを出し合い、生き生きと活動する子どもたちの姿が見られました。



5・6年生が、しめ縄作りに挑戦しました！

12月21日（木）5・6年生が、学校田で稲刈りした稲のわらを使って、お正月のしめ縄飾りを作りました。講師は、本校用務員の遠藤徳雄先生です。縄をもじって作る場所から始めました。講師の遠藤先生はあっという間に作りますが、子どもたちが実際にやってみるとたいへん難しく、どの子も悪戦苦闘しながら、何度もチャレンジして作りました。松の葉も加えながら、世界にひとつだけの正月飾りができました。

